

# シュトゥットガルト室内管弦楽団

第40回  
名古屋クラシックフェスティバル

2022.11月26日(土)

13:30開演(12:45開場)

愛知県芸術劇場コンサートホール

S席¥8,500 A席¥7,500 B席¥6,500 C席¥5,000

学生(抽選)¥2,000(税込)

学生券  
お申し込み  
学割表示

中京テレビクリエイションHPよりエントリー後抽選。  
詳しくは<https://cte.jp/gekusei/>をご覧ください。  
【一般席と並びでご購入されたい場合】  
公演1ヶ月前に残席がある場合に限り、並びでご予約いただけます。  
詳しくは中京テレビクリエイションまでお問い合わせください。

※未就学児のご入場はご同伴の場合でもお断りいたします。

チケットお申し込み・お問い合わせ

中京テレビクリエイション

☎052-588-4477

(平日11:00~17:00)

<https://cte.jp/40cf/>

名古屋クラシックフェスティバル

【プレイガイド】

チケットぴあ:<https://t.pia.jp/> (Pコード:222-060)

愛知芸術文化センターPG:052-972-0430

ローソンチケット:<https://l-tike.com/> (Lコード:41225)

e+(イープラス):[eplus.jp](https://eplus.jp)

名鉄ホールチケットセンター:052-561-7755

セブン・イレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート店頭

主催:  CHUKYO TV

【新型コロナウイルス感染症対策に関するご案内】

ご来場いただく皆様に、安全に安心してご鑑賞いただけるよう、

感染症拡大防止対策を徹底し開催いたします。

中京テレビクリエイションHP <https://cte.jp/>の注意事項をご確認の上、ご来場ください。

※出演者・曲目等変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

# 「四季」

ヴィヴァルディ

「弦楽セレナーデ」  
op.48

チャイコフスキー

美しい名曲で贈る

弦楽の楽しさ





ヴィヴァルディ「四季」や  
チャイコフスキー「弦楽セレナード」…  
誰もが耳にしたことのある弦楽合奏の名曲中の名曲を、  
楽曲を知り尽くした超名門による演奏で。  
弦楽の楽しみをあなたに。



©Wolfgang Schmidt

## シュトゥットガルト 室内管弦楽団

Stuttgarter Kammerorchester

1945年にカール・ミュンヒンガーによって設立されたシュトゥットガルト室内管弦楽団は、約70年間に渡り国際的な名声を得てきた。40年以上首席指揮者を務めたミュンヒンガーは、当初は少数のエリート奏者の集まりだったグループを、J.S.バッハやウィーンの古典派の作品を全く新しく、模範的となるような解釈を打ち立てるというビジョンで惹きつけた。

1995年から2006年にかけて首席指揮者を務めたデニス・ラッセル・デイヴィスは、オーケストラの多様性を高めるため、オーケストラが芸術的に何を優先すべきなのかを再定義した。彼の指導のもと、シュトゥットガルト室内管弦楽団の活動は際立ったものとなる。

シュトゥットガルト室内管弦楽団のレコーディングは1949年、ジュネーブでデッカ社から始まり、長い伝統を継承しながら現在までにそのディスコグラフィは数百におよぶ。

世界中で非常に多くのコンサートを行い、数多くの国際的なフェスティバルへの参加は、オーケストラの質の高さと傑出したアンサンブルの証左といえる。

2008年、優れた業績が評価され、ヨーロッパ文化財団のヨーロッパ室内楽賞を受賞した。また、ドイツのバーデン=ヴュルテンベルク州、シュトゥットガルト市およびロバート・ボッシュ社の支援を受けている。



## ベンヤミン・シュミット (ヴァイオリン)

Benjamin Schmid, violin

ウィーン生まれのヴァイオリニスト、ベンヤミン・シュミットは、75曲を超える協奏曲レパートリーに加え、クラシックのみならずジャズにおいても成功を収め、その並外れた芸術性で音楽シーンを牽引している。

ウィーン・フィルとも親密な関係を築き、ザルツブルク音楽祭や、シェーンブルン宮殿でのコンサートにもソリストとして出演している。

50枚以上のアルバムをリリースしエコー賞をはじめ多くの受賞歴をもつ。

1992年のカール・フレッシュ国際ヴァイオリン・コンクールで優勝し、モーツァルト賞、ベートーヴェン賞、そして聴衆賞までも受賞した。ザルツブルク・モーツァルトウム音楽院では教授職に就くほか、ミュンヘン国際音楽コンクールの審査員、レオポルト・モーツァルト国際ヴァイオリン・コンクールでは審査員長を務めた。

小澤征爾、リカルド・シャイー、ユーリ・テミルカーノフ、ハンス・リントウといった著名な指揮者、またウィーン・フィル、フィルハーモニア管、ロイヤル・コンサートヘボウ管、ライブツイヒ・ゲヴァントハウス管、サンクトペテルブルク・フィルなどと定期的に共演している。

使用楽器はオーストリア国立銀行から貸与されている1718年製のストラディバリウス“ex-Viotti”である。